

首都圏情報コーナー

ふるさと再発見の旅 人気の「会員パスポート」!!

首都圏佐渡連合会と佐渡市との共同企画による、里帰りキャンペーン「ふるさと再発見の旅」は本年も、より一層充実の内容で、特典施設や佐渡連合商工会加盟協賛施設で割引が受けられる「会員パスポート」を発行、会員宛に3月～4月にかけて送付されました。首都圏在住の佐渡ゆかりの会員が、家族・友人・知人を誘って‘みんな佐渡へいかんかっちゃ’を合言葉に、ふるさと再発見の旅を楽しもうというものです。

「会員パスポート」は佐渡旅行のパスポートとして認知度が年々高まり、また、本年から「準市民カード」も同様の特典が受けられる事になり、相乗効果が期待されます。

会員参加のふるさと再発見の旅「団体旅行」は10月3日～5日(2泊3日)の旅程で「秋の外海府と‘片野尾・月布施・野浦地区’を巡る旅」を準備中。片野尾から野浦地区は、「にほんの里100選」(朝日新聞)に入りました。

薪能、文弥人形の観賞もコースに入れ、佐渡の歴史・文化とあわせて「ふるさと再発見の旅」を楽しむ企画です。これから関係部門と調整の上、募集活動に入ります。



ふるさと再発見の旅事務局 文責:名畑榮雄

お問い合わせ 佐渡市東京事務所 ☎03-5414-2651

増やそう緑 減らそう山地災害

5月20日～6月30日は山地災害防止月間です。あなたの地域の災害危険箇所がどこにあるかを知っておくことは、災害に備えるためにとても大切です。日ごろから、家族や地域ぐるみで、近くの山・がけ・川などを点検してください。なお、異常な箇所を見つけたら、ご連絡ください。

市役所農林水産課(林業振興係) ☎63-3761

コミュニティ 助成事業

市役所企画振興課 ☎63-4152



宝くじは、広く社会に役立てられています。

黒根集落(畑野地区)では、自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の助成を受けて、お祭り用具(胴長太鼓、鬼衣装等)を整備しました。これら備品を活用し、コミュニティ活動の更なる活性化を目指します。



助自治総合センターでは、宝くじの普及広報を行うとともにコミュニティの健全な発展を図ることを目的として、様々なコミュニティ活動を助成しています。

随想

ゆや夢飛行

佐渡市長 高野宏一郎

No. 32

新潟県トキ記念硬貨打ち初め式

4月14日、朝一番のジェットで大坂の独立行政法人造幣局での地方自治法施行60周年記念硬貨打ち初め式(新潟県)へ臨席しました。

この事業(記念硬貨発行)は平成20年度から始まり、既に4都道府県の記念硬貨が出ていますが、このあと全国都道府県のデザインで順次発行されていきます。

新潟県は5番目でしたがトキがデザインされていて、宮田亮平芸大学長が選考委員長で決定されたものです。平成11年に初めて人工増殖で誕生したオスの「ユウユウ」をデザインしたもので、背景は大野亀のトビシマカンゾウ花盛りの景観です。佐渡らしい図柄、景観が新潟県の代表として発行されるもので、竹下巨財務副大臣、泉田知事、宮田学長が来賓として打ち初め式のスイッチを押しました。

挨拶に立たれた竹下巨財務副大臣は、デザイン検討委員会の座長の宮田先生の出身地は佐渡なので、ことさら今回の新潟県のトキのデザインは素晴らしいとご挨拶されました。

さてこの貨幣は2種類あって、1000円のもの純銀で10万枚が貨幣セットとして造幣局から販売されると聞いています。また500円のものも発行されます。申し込みは5月ごろ、発売(引き換え)は7月ごろになるそうです。

大阪造幣局は桜の通り抜けで有名なので、期待していましたが、八重が中心の桜は翌日からのオープンということで、残念でした。

(題字 高野宏一郎)

